

消防救急デジタル無線改修工事評価基準

評価項目	評価基準	評価の視点	配点
業務信頼性	同種業務の実績等から、参加希望者は本業務の実施遂行能力があるか	・過去5年間に元請で消防救急デジタル無線の改修又は設置業務の履行実績が十分にあること	10点
取組体制	配置予定人数等、十分な組織取組体制であるか	・同種の業務実績を有する者を配置し、組織全体で取組む体制が確保できているか。 ・本町との打ち合わせに対し、迅速・機動的な体制が図られているか	10点
	配置予定者（責任者）について、十分な実績・能力があるか	・責任者の立場で従事した同種の業務実績があるか ・消防救急デジタル無線施工・管理についての知見を有し、業務実績のある人員を配置しているか	10点
取組意欲	業務の趣旨を理解し、積極的に取組む姿勢があるか	・プレゼンテーション及びヒアリングに対する説明力、対応力、取組意欲・姿勢等を総合的に評価する	10点
企画提案内容	課題1 消防救急デジタル無線の性能、機能に係る要件	・機器の性能、機能の強化が図られ製造されているか ・機器の操作性が向上しているか ・機器が指令システムと接続し多様な機能を利用できるか	40点
	課題2 消防救急デジタル無線の移行に係る要件	・無線業務を中断することなく安全かつ迅速に移行することができるか ・施工・管理についての知見を有し、業務実績のある人員を配置しているか	
	課題3 消防救急デジタル無線のセキュリティに係る要件	・無線業務に係るセキュリティ性能があるか ・移行中のセキュリティ管理がされているか	
	課題4 消防救急デジタル無線の経済性に係る要件	・機器の品質保証はされているか ・機器の耐久性は十分にあるか ・良好な状態を保つための保守計画があるか ・保守に必要な経費は配慮されているか ・不具合が生じた場合の体制は確立されているか	
提案価格	十分な実施体制を確立した上での価格となっているか	・事業に必要な経費を配慮した形で計上されているか	20点